

様式2

埼玉県青少年相談員申込カード＜記入例＞

市町村名	〇 〇 市	NO.		写 真 正面向きのもの で無帽 (3cm×4cm) 裏に市町村名と 氏名を記入
ふりがな 氏 名	浦和 一郎	性別	男	
生年月日	昭和・平成 5年 6月 26日生	年齢	28 歳	
住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇-〇-〇 〇〇アパート 〇〇〇			
電話・電子メール	TEL		e-mail	
	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		(連絡先に使用できるアドレスがあれば記入してください)	
勤務先・学校の名称	(学校名・勤務先等を記入してください)			
勤務先・学校の住所	〒 (学校名・勤務先等の住所を記入してください)			
電話	(学校・勤務先等の連絡先を記入してください)			
初めて相談員を 委嘱された年月日	年 月 日	相談員経験年数	年 月	
特 技	剣道 ・ 誰とでも仲良くなれる。	資 格	〇〇検定〇級	
これまで参加したこ このある青少年活 動	市内の清掃活動	推薦者(機関)	(推薦者がある場合は記入)	
応募動機	ボランティア活動に興味があり、挑戦してみたいと思ったから。			
現在の青少年 活動状況	(活動があれば記入してください)			

自 己 適 性 チェ ッ ク			
項 目	できる	努力する	できない
1 自らを律することができるか。	○		
2 全ての青少年に正しい愛情を持って接することができるか。	○		
3 冷静かつ忍耐強く、青少年に接することができるか。	○		
4 態度や言葉遣いに注意し、親密感、信頼感を持たれるように 青少年に接することができるか。	○		
5 相談員活動遂行上、知り得た秘密を守ることができるか。	○		
6 相談員活動の中で、リーダーシップを発揮し、協調性を持って 行動できるか。	○		
7 ボランティア活動であっても、受け持った仕事を責任を持って 果たすことができるか。	○		
8 相談員活動遂行上、必要な技術の向上に努めることができるか。	○		
9 相談員としての意識を高めるため、委嘱期間中、県が定める研修に 1回以上参加することができるか。	○		

注 1 分かりやすく、楷書で記入してください。

2 自己適性チェック欄も必ず記入することとし、該当欄に○を記入してください。